

# 空と地上から都市を計測する

航空機や衛星を使って地上を計測する技術は広域を瞬時に把握できるため、災害直後の被害状況把握等に活用されています。

空からの計測を中心に地上計測の話も交えながら、写真測量、レーザ計測、リモートセンシングの原理と応用事例を紹介し、都市内の建物を計測する技術について考えます。



京都市東山区法観寺の八坂の塔周辺



八坂の塔周辺での地上レーザ計測



清水寺周辺での車載レーザによる計測



ハノイの市街地でのトータルステーションを用いた測量



スピーカー：須崎 純一 先生  
地球環境学堂・工学研究科（併任） 准教授

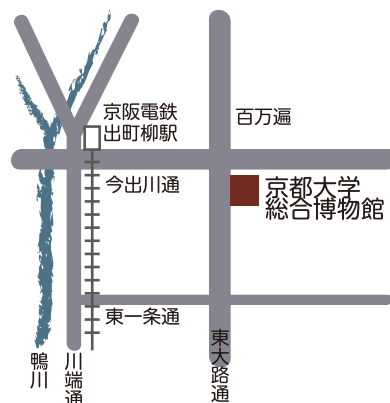
日時：平成 24 年 3 月 10 日（土）  
10：30～12：00

場所：京都大学総合博物館 ミュース・ラボ

画像から 3 次元データを得る技術は随分と普及してきました。  
この講演を通じて、計測されたデータから 3 次元データ化する、  
あるいはさらに高度なデータを生成する技術の原理を理解して下さい。



- 申し込み：不要です。直接博物館へお越しください。
- 対象：小学生高学年以上(小学生の場合には保護者同伴)
- 参加費：無料です。  
ただし、博物館への入館料は必要です。  
一般400円/大学生・高校生300円/中学生・小学生200円  
※70歳以上の方、身体障がい者の方は無料です。
- 問い合わせ：〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学総合博物館  
TEL 075-753-3272  
ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>



京都バス「百万遍(ひゃくまんべん)」下車徒歩約1分  
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分  
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。